



事 務 連 絡

平成30年4月12日

各都道府県・指定都市教育委員会指導事務主管課
各都道府県私立学校事務主管課 御中
附属学校を置く関係国公立大学法人附属学校事務主管課

文部科学省初等中等教育局教育課程課
文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課

平成30年度スーパーサイエンスハイスクール
生徒研究発表会の開催について（通知）

スーパーサイエンスハイスクール事業の実施について、日頃から御協力いただきありがとうございます。

このたび、文部科学省及び国立研究開発法人科学技術振興機構において、スーパーサイエンスハイスクール指定校の生徒による研究発表会を、別紙実施要項のとおり、平成30年8月8日（水）～9日（木）に開催いたしますので、御連絡いたします。

本発表会は、別添実施要項に基づき、スーパーサイエンスハイスクール指定校以外でも参加できますので、各都道府県・指定都市教育委員会指導事務主管課におかれては、所管のスーパーサイエンスハイスクール指定校を含む学校（小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校をいう。以下同じ。）及び域内の市区町村教育委員会に対し、各都道府県私立学校事務主管課におかれては、所轄の学校及び学校法人に対し、各国公立大学法人附属学校事務主管課におかれては、その管下の学校に対しこのことを周知くださるようお願いいたします。

なお、本発表会において研究発表する各スーパーサイエンスハイスクール指定校及び指定経験のある学校への本研究発表会の参加者や発表テーマの登録、要旨の作成や提出等の詳細につきましては、追って国立研究開発法人科学技術振興機構から御連絡いたします。

【本件連絡先】

文部科学省

初等中等教育局教育課程課教育課程第二係

荻野・桑代

TEL 03 - 5253 - 4111（内線 2613）

FAX 03 - 6734 - 3734

E-mail ssh@mext.go.jp

科学技術・学術政策局人材政策課次世代人材育成係

浦山、香浦

TEL 03 - 5253 - 4111（内線 3890）

FAX 03 - 6734 - 4022

(別紙)

平成30年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会

実施要項

1 目的

スーパーサイエンスハイスクールの生徒による研究発表会を行い、生徒の科学技術に対する興味・関心を一層喚起するとともに、その成果を広く普及することにより、スーパーサイエンスハイスクール事業の推進に資する。

2 主催

文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構

3 期日

平成30年8月8日(水)～9日(木)

※内容の詳細については、決まり次第、別途連絡する。

4 会場

神戸国際展示場

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目11-1

TEL 078-302-1020 URL <http://kobe-cc.jp/tenji/>

5 参加者

参加者は次に示す(1)～(4)のとおりとする。なお、参加手続きの詳細等については、国立研究開発法人科学技術振興機構が別に示す方法によるものとする。
<発表校関係>

- (1) スーパーサイエンスハイスクール指定校の生徒、教員(ポスター発表、全体発表)

※平成30年度に初めて指定を受けた指定校(継続校は除く)及び平成29年度に経過措置2年間、平成30年度に経過措置1, 2年間の指定を受けた指定校は希望校のみ

- (2) 海外招聘校の生徒、教員(ポスター発表: 使用言語は英語)

- (3) スーパーサイエンスハイスクールに現在指定されていないが、過去指定経験のある学校の生徒、教員(ポスター発表) ※希望校のみ

<発表校以外>

- (4) その他一般(保護者、教育委員会や大学等の関係者、スーパーサイエンスハイスクール指定校以外の児童生徒等を含む)

6 審査・表彰

(1) スーパーサイエンスハイスクール指定校

該当校はポスター発表を行い、全体発表校を選出する。

全体発表校は口頭発表を行い、その発表について審査を行う。

※口頭発表のテーマは、審査を受けたポスター発表のものと同一のものとする。

(2) 海外招聘校、スーパーサイエンスハイスクールに過去指定経験のある学校

該当校はポスター発表を行う。

※表彰の詳細については別途連絡する。

7 参加者及び研究発表テーマの登録

上記5(1)～(4)における参加者の登録及び研究発表テーマの登録については、国立研究開発法人科学技術振興機構が別に示す方法によるものとする。

8 ポスター発表について

ポスター発表を行う学校については、設置するポスターを作成するものとする。

ポスター発表のテーマは各校1テーマとし、その要旨を作成し、事前に提出するものとする。スーパーサイエンスハイスクール指定校については、全体発表校に選出される場合もあるので必要に応じて発表用資料等の準備をしておくことが望ましい。

ポスターのサイズ、要旨の様式、提出方法等詳細については、国立研究開発法人科学技術振興機構が別に示す方法によるものとする。

9 旅費

(1) 上記5(1)、(2)による参加者の旅費、宿泊(前日泊含む)等の詳細については、国立研究開発法人科学技術振興機構より別途連絡する。

(2) 上記5(3)、(4)による参加者の旅費等、参加に必要な経費は自己負担とする。